

ネットショッピングをより安全に!

7 偽ショッピングサイトでだまされないための7つのポイント



1 ブラウザのアドレス欄でサイトのURL(アドレス)を確認

偽ショッピングサイトで見かけるURLの特徴

URLによく使われる文字列の例
 「.top」「.xyz」「.online」「.fun」「.asia」「.shop」「.icu」など
 (これらの文字列は、すべてが偽サイトとは限りません。正規のサイトで利用されている場合もあります。)

2 相場と比べて価格が安すぎないかを確認

「掲載商品すべてが値引き」
 「入手困難な商品の在庫が豊富」
 こんなショップは**要注意**



3 不自然な日本語表記などがいないかを確認

- 不自然な表記の例
- 「三日か5日届きます」
 - 振込終、超早い配達
 - 休業日：365天受付



機械翻訳のような不自然な日本語表記は**要注意**

4 会社概要欄の記載を確認

- 特に注意すべき点
- 電話番号が国際電話番号表記になっている (「+81-45-XXXX」)
 - 電話番号の桁数が足りない (045-211-XXX) ←1つ足りない?
 - 連絡先にメールアドレスしか掲載されていない
 - 連絡先メールアドレスにフリーメールが使われている など



細かいところにも**要注意**

5 商品購入画面に不審な点がないかを確認

入力項目・都道府県の並び順、支払方法・振込先口座名義人など、**不審な点があります。**

6 振り込む前に電話で確認

- 偽ショッピングサイトで騙されないためには、商品代金を振り込む前に**電話で確認**すると一番確実です。
- 偽サイトの場合、「**サイトとは無関係な他人**」「**サイトとは無関係な別の会社**」につながったり電話番号の桁数が足りずにつながらないことがあります。

7 セキュリティ対策ソフトを活用

ウイルス対策ソフトやフィルタリングソフトなどの**セキュリティ対策ソフト**の中には、偽ショッピングサイトにアクセスしようとする**と警告表示する機能を備えた製品**もあります。



7つのポイントを参考に、ネットショッピングでの購入手続前に、よく確認しましょう。

家族で見えね!



7つのポイントをわかりやすく説明した、こちらの動画もご覧ください。

神奈川県警察公式YouTube
<https://youtu.be/lvYXTGZJzqU>



神奈川県警察 サイバーセキュリティ対策本部